

1 3

お 名 前	性 別	満年齢	終戦時の年齢	現 住 所
匿 名	女 性	8 5 歳	1 9 歳	中宇利

① 8月15日は、どこでどんなことをしていましたか。

中宇利で、妹たちのめんどうをみていました。

② 終戦のことを、どこで、どのように聞かれましたか。

ラジオで聞いたと思います。

③ 敗戦を知らされた時の気持ちやその時の様子

日本が負けた悲しみと同時に、ようやく終わってよかったという思いもありました。

④ 体験の中で、子どもたちに語り伝えておきたいこと

「豊川海軍工廠」

豊川海軍工廠で、約1年間爆弾ぼくだんの番号をうっていました。下の妹もそこで働いていました。

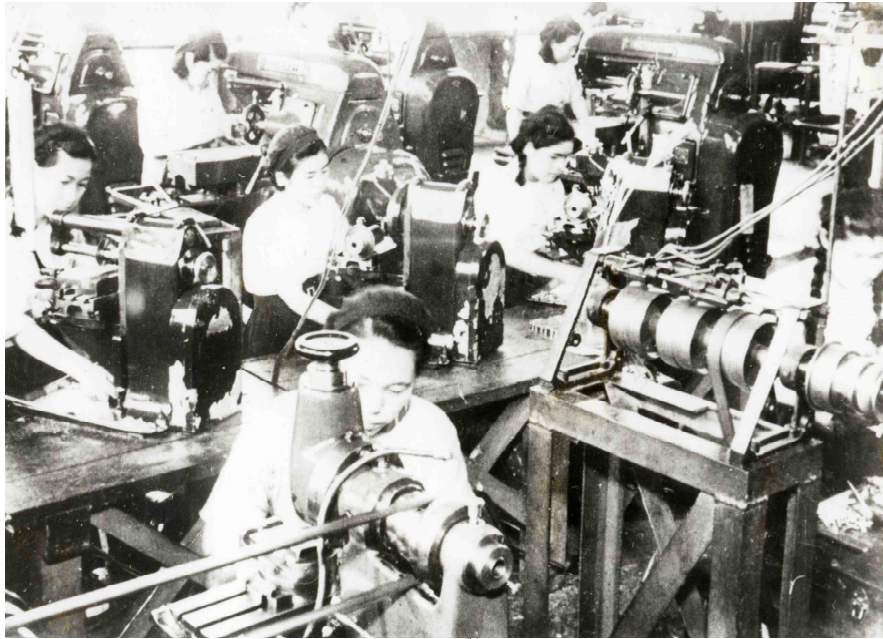
海軍工廠への空襲くうしゅう前に、私は兄が戦争で死んだとの連絡れんらくで、家族の待つ家へ手伝いに帰りました。幸いなことに空襲はのがれましたが、B29の爆音ばくおんは今でも忘れません。妹も運よく助かりました。

戦争は、二度としてほしくはありません。



豊川海軍工廠 朝の拝礼
女子従業員の宿舎は十四棟あり、
四か所に分かれていた。
(写真提供…桜ヶ丘ミュージアム)

豊川海軍工廠とB29



(写真提供…桜ヶ丘ミュージアム)

▲ フライス盤作業風景



▲ B-29 (写真提供：東海大学 鳥飼行博氏)

海軍工廠で働いた人々

昭和20年8月頃

- ・職員 700人
- ・工員 10,000人
- ・徴用工員 40,000人
(徴用工, 女子挺身隊他)
- ・動員学徒 6,000人
(大学, 高専, 師範, 男子実業学校, 高等女, 女子実業学校
国民学校高等科)
- 合計 56,700人
(資料：豊川海軍工廠展より)

B-29について

正式名称は、ボーイングB29。第二次世界大戦で使用されたアメリカの主力戦闘機で、長距離爆撃を想定して設計された。1944年(昭和19年)6月の最初の爆撃以来、1945年8月(昭和20年)の終戦まで日本各地の都市を爆撃した。8月6日の広島、8月9日の長崎に投下された原子爆弾もB29によって運ばれた。

1940年から開発されてきたB29は、レーダーをそなえ、最高時速576km、航続距離6598km、1万m近い高度を夜間でも飛行できた。爆弾は9トンまで積むことができた。日本の戦闘機の性能をはるかにこえており、航空燃料も不足していた日本の戦闘機では、B29の爆撃から日本本土を守ることは不可能だった。(ポプラディアネットより)